

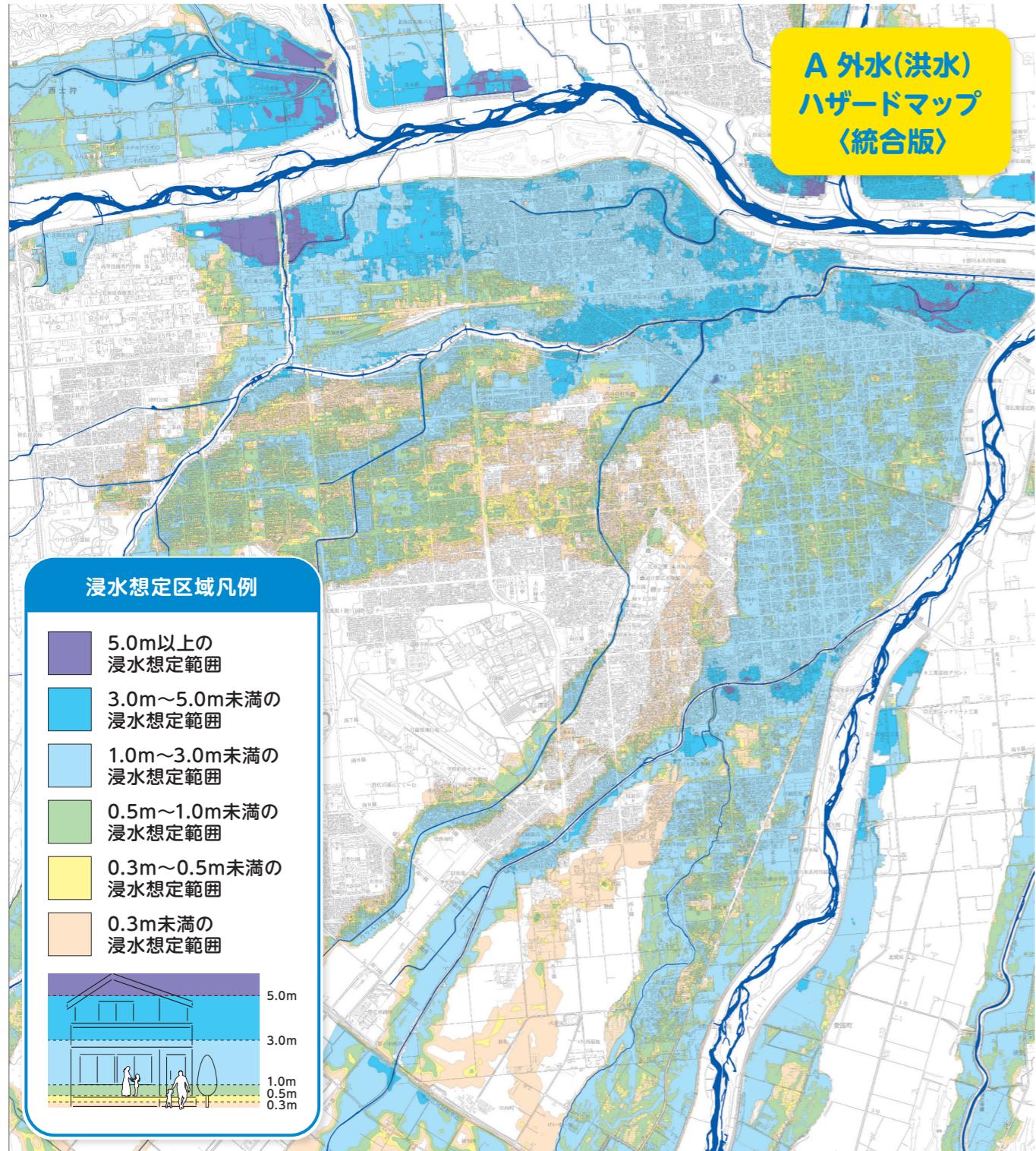
防災マップ 市街地全域

A 外水(洪水)ハザードマップ

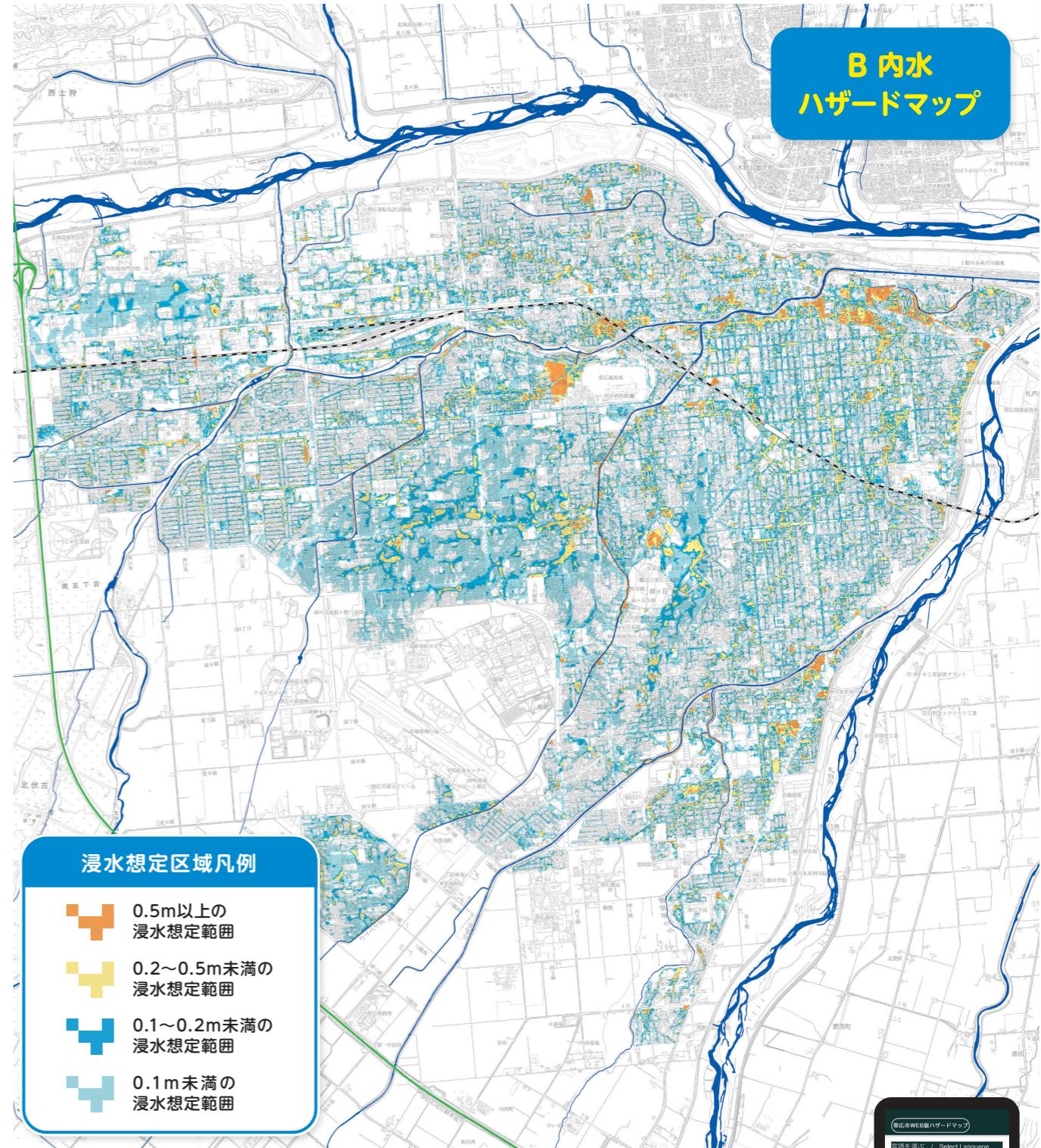
B 内水ハザードマップ

水害による被害を最小限にするためには、日頃から危険を確認した上で、氾濫時の危険箇所や避難場所などの正確な情報を知っておくことが重要です。外水氾濫(洪水)、内水氾濫のいずれの浸水想定区域も市域の広い範囲を占めており、どの地域でも水害の危険が高いことを表しています。60ページ以降に、拡大した各ハザードマップを地域別に掲載していますので、お住まいの地域などをご確認ください。

A外水(洪水)ハザードマップ 市街地全域



国や北海道では、想定し得る最大規模の降雨(1,000年に1度程度)により河川が氾濫した場合に浸水が想定される区域を「洪水浸水想定区域」として指定・公表しており、帯広市では、これらを統合して「外水(洪水)ハザードマップ」を作成しています。なお、河川毎の洪水浸水想定区域は、86~113ページをご覧ください。



B内水ハザードマップ 市街地全域

OBIHIRO BOUSAI GUIDE